



今月の特集

# シンプルで住みやすい 平屋スタイルの ススメ

高齢者世代だけでなく、子育て世代にも注目の平家住宅。

外観のスタイリッシュさに加えて、

その住みやすさが見直されています。

今回は、平家住宅の特徴を、様々な角度から見てみましょう。

## 家中での移動が楽で 生活しやすい平屋

平屋は、足腰が弱って階段の上がり下りが大変になってくる高齢の方にも優しく、赤ちゃんや小さな子どもが階段から落ちるといった転落事故がないなど、さまざまなメリットがあります。また、地震の多い日本では、しっかりとした耐震対策が必須ですが、2階建て住宅と比べ、平屋は家屋の重量が軽いため、地震に強いというメリットもあります。ですが、さまざまな平屋建てのメリットの中でも一番は、やはり、全てが1フロアに集約していることではないでしょうか？ 例えば、2階建て住宅でベランダに洗濯干し場がある場合、1階の洗濯機置き場から濡れた衣類を持つ



て移動する必要があるとか、2階の寝室にあるクローゼットから着替えを持って1階のお風呂場へ移動するなど、階段があるとどうしても家事動線や生活動線が長くなってしまいます。その点、平屋の場合、それが短くなるので、移動がとても楽になり、生活しやすいため好評です。

平屋は2階建てよりも費用が安くつく？

平屋は2階建て住宅よりも建築資材が少ないし、耐震補強も大掛かりなものが必要ではないので、費用も安いのではないかと考えがちですが、実はそれほど単純ではないようです。例えば、2階建て住宅の場合、1階と2階に分けて部屋を作れますが、平屋は同じフロアに全てがあるので、広い土地が必要で、土地取得費用がかさみます。また、平屋は屋根や基礎の面積が多くいため、その分の工事費用は高くなってしまいます。一方で、平家は、平均して4～5畳分あるいは階段スペースやホールが不要であったりと、いろいろな兼ね合いがあるため、2階建て住宅との費用面での単純比較はなかなか難しいようです。

平屋の特徴として、建物中心部の陽当たりがどうしても悪くなりがちで、特に周囲に2階建て住宅が多い場合は、中庭を造ったり、天窓を設置するなどの対策も必要になってきます。

平家には、2階建て住宅にはないスタイル感、生活のしやすさがあり大変魅力的です。このように平屋の特徴をよく知ることで、選択肢も広がり、新築のプランニングも楽しくなるのではないかと思うか？

# 住まいの 知恵袋

接道義務



「建築物の敷地は、幅員4m以上の建築基準法上の道路に2m以上接していなければならない」と定められています。通常の敷地であれば、2m以上の接道はあまり問題ないですが、前面にある道路が4m未

アロマスプレー

お正月休み中、あるいはお子さんの冬休み期間中、来客の機会が少なくな嶷ります。そこで今回は、お部屋の消臭に役立つアロマスプレーの作り方をご紹介。まずは、スプレーボトルに無水エタノールを20mlほど入れて、カビの繁殖を抑えるラベンダーや、消臭効果の高いレモングラスなどのアロマオイルを5滴ほど加えます。そこに小さじ1杯の重そうと、200mlのミネラルウォーターを加えて、よく混ぜ合わせれば完成。気になる場所にシットとひと吹きすれば、アロマの爽やかな香りと重曹の効果で、嫌な匂いもスッキリ解消できるでしょう。2~3ヶ月は保存できますが、アロマの香りが飛んでしまった場合は、アロマオイルを足すか新しいものに交換してください。



# お金の豆知識

暮らしの  ワンPOINT

学資保障

子供の進学などで教育資金が必要になる時期に合わせて保険金を受け取ることができる学資保険。保険料が口座から自動的に差し引かれ、中途解約もしにくいことなどから、貯金が苦手な人でも貯蓄がしやすいというメリットも。ある統計によると、約半数の子育て世帯が加入しているようです。



鏡開光

地域によって日には違いますが、1月11日もしくは15日に、1年の無病息災を願って行われる鏡開き。元来、武家から始まった行事で、鏡餅に刃物を使うことは切腹を連想させるため、手や木槌で割ることになり、「割る」というのも縁起が悪いので、「開く」という表現を用いて「鏡開き」となったそうです。

＼教えて！／  
**Dr.住まいる**

ソファのニオイ対策

家族みんながくつろぐリビングのソファ。直接、触れる機会が多いので、ニオイが染み付いてしまうのは、どうしても避けられません。特に布製のソファは注意が必要。そこで活躍するのが「重そう」です。ソファ全体に重そうを振りかけて一晩放置。翌日、掃除機で重そうを吸い込めば、スッキリと匂いが解消されます。

